

自由回答のまとめ

子どもや子育てについてのご意見やお考えを自由に書いてもらったところ、350人（34.1%）の方が記述してくださった。

以下は、全ての記述内容を「親・大人」、「経済的負担」、「保育料」、「相談」、「就労」、「子育て支援」、「サークル・講座」、「交流」、「社会環境」、「学校・教育」、「学童保育」、「医療」、「育児」、「遊び場・施設」、「遊び」、「行政」、「交通」、「調査票」、「その他」の19項目に分類し、まとめたものである。

回答内容	件数	項目
挨拶、礼ができない子供が多い気がする。各家庭で家族間でも挨拶をしっかりして、それがあたり前であれば外でも普通にできるようになると思う。挨拶がないと何も始まらない。	1	親・大人
この時代に偏見や個人を尊重できない、田舎の上層部に問題ありだと思う。	1	親・大人
親が学校に関わりすぎだと思う。	1	親・大人
親が子供に関して関心が少ないことが問題。何か問題があれば他人のせいにする（モンスターペアレント）。子供の性格や志向は親の愛情や関心によって生まれるものだと思う。子供の環境づくりも必要だが、子育てする親の環境づくりも必要。	1	親・大人
子供そのものは、話してみると純粹だし、礼儀正しく子供そのものの質は落ちていないと感じるが、親の質の低下を感じる。子供に感情的に接したり、スマホに夢中になって子供に無関心な親もよくみかける。礼儀知らずだったり、態度が悪かったりと、色々大変な時代かもしれない。	1	親・大人
携帯を使用している親が多く、自分達の子供を見ておらず、何度も危険な目にあっている。	1	親・大人
子供に目がいき届く方の厳しさを感じる。きめこまやかすぎると思う。	1	親・大人
子ども達のケンカに親が口を挟み、子ども同士で解決させる事ができない。また、学校側も問題を大きくさせないために言い含められる感じがあるので信じられない。そういった先生たちに子どもを預けている事がとても不安だ。	1	親・大人
昔のように、子どもを叱る大人が減ってきていると思う。個人情報の問題や不審者の問題等が原因なのかもしれない。さみしい限りだ。	1	親・大人
バスケ部に入部させているが、協会側の対応や大人としての言葉づかいや態度が悪く、子供に悪影響だと感じる。子供がやりたいと言っているので我慢するしかなく、何の為に運動部に入れたのかと疑問に思う。嫌がらせもあるので大人としての対応を願う。	1	親・大人
学校の先生が気に入らないとすぐ学校や教育委員会に電話する親がいるが、だいたい個人的な感情である。親のいいなりになるのではなく、先生達を守るのも大切なことだと思う。良いことも悪いことも経験するべきであり、そのためには先生方の力が必要であると思う。良い環境を作るには、親の意識を変えなければ、何をやっても変わらない。	1	親・大人
子は私達のモノではなく、心を持った1個人である。私物化しない、意見を聞く。しかし大人として間違っていると思うこと、家族として協力、共に一緒に暮らし、女だけが家事をすることではないと伝える。命の大切さもいつもいつも伝えている。決して善良な親ではないが、親自身が幸せだと感じているので、不幸の伝染はないと自負している。	1	親・大人
若年で子どもを産んで育てている父母をみるとよくやっていると思う。一方で、祖父母に頼りっぱなしで、祖父母が親のように面倒みている家庭をみると、子どもにとってこれでよいのかと考えてしまうことがある。	1	親・大人
子ども・子育てよりもその上の世代の思い込みや押しつけが母の負担になり精神的な不安定を起こしているのではないかと。子供の年代毎にその押しつけが変わり、人格否定され蚊帳の外にいるようにも感じる。そもそも、よそ者扱いであることは否めない。しかし、子供は健康に育っていることには感謝する。	1	親・大人
価値観の多様化でよそのおさんをしかるのは、本当に難しいと感じる。その子の親との関係に影響があるからだ。	1	親・大人
団カいの世代など、男尊女卑の考えを持つ年輩がまだまだいらっしゃるし、その方々が泣いている子供を見て、「母親のしつけ」と物申すそう。しつけは父親もできるのに。	1	親・大人
地域で子育てとありますが、周囲に老人が多いので子どもの声をうるさがり、外で遊ばせにくい。町内でも、子育てセミナーや今の子育ての仕方など聞くとよいのではないかと。昔と今と子育ての仕方が違うし、上の子と三番目の子どもでも子育ての指導されていることが違うので戸惑うことがあった。(叩かないや、ほめて育てる等の違いがある)	1	親・大人

回答内容	件数	項目
子育てにかかる費用の補助を望む。	22	経済的不安
保育料の負担が大きいため、軽減・無料化を望む。	16	経済的不安
子ども手当・児童手当の増額や延長を希望する。	14	経済的不安
市町村によって異なる医療費に不公平感がある。無償化または県内一律にしてほしい。	11	経済的不安
大学までの学費が心配。低所得者の子供でも大学に通える制度があるといい。奨学金は子供の不安になり心配。	9	経済的不安
子供の医療費が高い。減額、無料期間の延長を希望する。	8	経済的不安
教育費、教材費の削減。	8	経済的不安
経済的不安により、二人以上産むことを考えてしまう。手当や支援があればいいと思う。	8	経済的不安
不妊治療は保険もきかず、高額で助成も少ないため補助してほしい。	7	経済的不安
賃金（収入）が少なすぎる。	6	経済的不安
インフルエンザ、ロタウイルスワクチンなど、任意の予防接種の助成・無料化を希望する。	4	経済的不安
ひとり親世帯への支援を増やしてほしい。	3	経済的不安
各市町村で子育てに対する補助金、サービスに違いがありすぎる。県内一律にしてほしい。	2	経済的不安
子育て同様、介護にも手当やサポートがほしい。	2	経済的不安
障がいのある子への支援が十分でない。等級で制限される。	2	経済的不安
部活の費用の負担が大きい。	2	経済的不安
出来ればちゃんと家にいて育児をしたいが、金銭面でむずかしい。子供の為に何をしてきたか考えてみたが、ただお金をはらうことだけに必死になってきた気がする。子供が大きくなってくると、部活等のつきあいがかなりの負担。休日に家事をしたいが、部活でなにもできない。	1	経済的不安
高校の教育費の無償化とかの政策があるが、ただお金を出すのではなく、子供のやる気に沿った援助の方が大切であり、意義があると思う。ただ学校に在籍しているだけで遊んでいるような子は学校に行く意味はない。大学に行きたくてもお金がない家庭や、その子のやる気に従った就学援助、奨学金制度を充実させてほしい。	1	経済的不安
高校の授業料無償化の所得について、すごく不公平感があると思う。（私たち務め人は他からみれば恵まれていと思うが不公平感を感じる）以前のように一律無料か、ある程度義務教育とは異なるのだから授業料がかかるという感じにした方がいいと思う。	1	経済的不安
高齢者の方よりも、若者、子供たちへもっと力をいれてほしい。医療や教育の控除など。	1	経済的不安
個人的な意見ではあるが手当を増やしてほしい。消費税10%にもなるし、そういう面でのサポートもほしい。	1	経済的不安
子供の進学について悩んでいる。本人は勉強ぎらいで成績が悪い。そうなるとう進学できる高校が限られるが、母子家庭のため経済的に余裕はなく、私立は無理と思っている。家庭環境や育児方法にも問題があったと思いますが、我が子のような状況の子供はたくさんいると思う。今後、やりたい事ができて目標ができれば良いが不安だ。少しでもこの様な不安がなくなる青森県になってもらえればと思う。	1	経済的不安
仕事は忙しいし、出ていくお金は高い。子供との時間も持てない。子供が欲しくてつづいて、パートから社員になって生活が楽になるかと思ったが、子供も親も辛い。保育料学童代等を安くしてほしい。	1	経済的不安
シングルマザーの私は経済的にかなりきつい。昼も夜も仕事して、生活するのがやっとの状態。朝から深夜まで仕事しているので子供と接する時間が持てない。子供が中学生になり、経済的にますますきつくなった。入学時に必要な制服、ジャージ、バックなどすべてが高額。それに加え必ず入部しなければならない部活が、ものすごくお金がかかる。修学旅行の費用も助成はあるが、先に払ってから何か月後かに助成がある。旅行に行く前に助成してほしい。	1	経済的不安

回答内容	件数	項目
児童手当や医療費、給食費無料など、色々生活上助かっている部分が多いと思う。共働きの家庭が多いと思うが、仕事、家事、育児、教育、その他学校行事、近所、親同士のおつき合いなど、お金、時間に余裕がないと厳しいものがある。来年には消費税も上がり、給料、収入が増えないのに出ていくお金ばかり増えては子育て中の方々は、本当に大変な時代だと感じる。	1	経済的不安
双子（多胎児）をもつ親をもっと優遇して欲しい。お金も倍かかるのに、すべて1人ずつ単胎の子と同じ扱いというのは納得できない。	1	経済的不安
医療費無料や児童手当など、所得制限があり、本当の高所得ならいいのですが、少し超えてしまったところに大学費用の支払い等も重なり、税金が高い割に、何も恩恵がないので、とても残念に思う。	1	経済的不安
育休明けで仕事復帰しても、子供が小さいうちはよく体調を崩し、病院にかかることが多いので、せっかく復帰しても仕事を休むことが多く、その分妻の収入が減り、経済的にも厳しい状況が続く。	1	経済的不安
介護サービスでもあるようなオムツ支給券でもあれば助かる。	1	経済的不安
経済的に余裕を持ちたいと思い仕事量を増やして収入を多くしたいが、ほぼ保育料や税金等に流れてしまい、なんの為に働いているのかわからなくなってしまう。経済的な理由が少子化の最も原因だと思う。	1	経済的不安
現代社会では一家に一台の車、電話の時代ではなく頭数分の車と携帯の時代で共働きでないと家計が回らない。小中学生の制服やジャージの無料化求む。	1	経済的不安
行政は女性も働いてという割に、働こうと思ってもそもそも保育園になかなか入れない、一時預かりすら空いていない。お金が無いから働くのに、しばらくお金の多く掛かる一時預かりを利用しなければならなくて、経済的に困窮した。	1	経済的不安
高齢出産のリスクを考えるが故に、その考えが先行して妊娠することに遠慮がちとなる人がいると考える。高齢出産のリスクを減らすためには若いうちに妊娠することが推奨されるのだろうが、出生率を上げるためには高齢出産に否定的となっては矛盾する。どちらに主眼を置くかによって改善への取り組みの仕方は異なると思うが、子どもが減少傾向にある現在において対策を検討していることを鑑みれば、高齢出産のリスク軽減もしくは高齢出産への支援が課題の一つと考える。	1	経済的不安
今後保育料を国が負担するなどの体制があるが、それ以上に、小学・中学など学校に関わるお金が増えるので、費用の負担や無償化はそちらの方に力を入れるべきだと思う。	1	経済的不安
子供たちが独り立ちするまではまだ数年あるので、最低社会人になるまでは、現状よりも不況になり収入が下がらないよう、また仕事が無くなり職を失うようなことがなければ、現状の子供達との生活には満足しているので、その点が一番心配。	1	経済的不安
子供との時間をもっと取りたいが、共働きでないと経済的に厳しい。子供には、色々なことにチャレンジしてほしいので、教育にかけるお金は減らしたくないが、習い事などにかかるお金が高すぎる。青森県は、賃金が少ないのにガソリンや高熱費や食費などの生活していく上で必要な出費がかなりかかるし、高い。	1	経済的不安
子供には沢山の体験と経験をさせて欲しいので、時間とお金に余裕があれば色々させたい。	1	経済的不安
子供は可愛いし沢山ほしいけど、お金が掛かるし、手伝ってくれる身内もない、奨学金地獄の我が家には正直厳しい状況。	1	経済的不安
私と夫は正社員として働いていますが、仕事から帰るとあまり子供たちの話を聞けずパタパタと過ごしているので、休日はそれをとり返すよう子供たちの話を聞くようには心がけてる。もし、夫の収入が上がり、もっとなにかの手当があれば、私はパートとして働き、子供たちとの時間、心の余裕が増えればいいなと思うことがたくさんある。	1	経済的不安
若い時に貯金の大切さを知っておきたかった。	1	経済的不安
手当の代わりに、育児・教育にかかる金を無料にしてほしい。	1	経済的不安
少子化対策が不十分だと思う。児童扶養手当の増額や保育園、幼稚園の保育料の軽減、医療費免除、学童保育を増やすなど、もっと現実的に考えて欲しい。	1	経済的不安

回答内容	件数	項目
消費税10%になることが怖い。	1	経済的不安
消費税増税分を子ども達の格差是正にあててくださるよう切に願う。(学費や保育費、給食費の無償化、生活苦慮の方への補助、虐待を阻止するための活動費など)	1	経済的不安
低賃金であるにもかかわらず家賃が高く、若い世代には子育てがしにくい環境と感じる。(県外で生活した経験があるので比較してしまう)	1	経済的不安
保育料無償化等、いろいろと少子化対策がありますが、シングルマザーなどの方が優遇されている印象がある。シングルマザーや極端に年収の低い方が保育料無償になっても、経済的にも生活的にも今以上に子供を持つことは難しいと思う。ある程度の年収はあるが、保育料等の育児にかかるお金の負担が減らないため、もう一人子供が欲しいが諦めるという方が多い。保育料無償化になったら余裕ができるため、もう一人と考えていましたが諦めた。平均的な世帯にも援助が必要だと思う。	1	経済的不安
保育園に3人が同時入所させていただき、料金もとても安くありがたいと感じている。	1	保育料
保育料は、各家庭で違うのは理解していますが、単身赴任の場合、免除部分があったりと、単に所得で決めてほしくないと思ってしまう。保育園を何か所か転園しましたが、保育料とは別に徴収される金額が統一されれば、どこの保育園が安い高いがなくなると思う。	1	保育料
子どもと一緒に生活する幸せの半分は不安で、1人で悩む事もあり、気軽に相談できれば違うと思う。子育て以外の悩みも、気軽にバレずに相談できれば気持ちが楽になると思う。	1	相談
子どもと父親との関係に悩んでいる。関心が無いのか、怒るか、突き放すかで愛情を感じない。他人の前では笑顔、家族の前では裏の顔、知人の前ではにこやかにいかにも穏やかにふるまうその姿に、子どもがかわいそうで仕方がない。納得するよう叱る事ができず、いつも上から押さえつけ、寄り添えない。	1	相談
子どもの教育についてとても難しいと考えている。どうしたら勉強してくれるのか悩んでいる。	1	相談
思春期の中学生の扱いが難しく困っている。暴言、暴力、家族の中でも孤立してしまい、これから立派な大人になるために、これでいいのか(こんな育て方で)と悩んでしまう。夫も祖父母も手を付けられない状態の時もあり、誰かに相談してもそのうち良くなると言われ、解決策が見当たらない。個人情報を守られる相談機関があればいいと思う。	1	相談
世の中の変化のスピードが早く、子育ての正解がわからない。上の子のときと下の子のときですでに違う。多様化する社会を大人達も善しとするか悪しとするのか正解に迷っている中、子どもにどう伝えるべきか難しい。	1	相談
来年新学校に切り換わるが、卒園児が2名しかいないので馴染めるか心配。	1	相談
育児の時は、主人の協力がほとんどなく、悩んでいた頃に公民館のイベント等に参加したことで、相談のできる方々に出会えた事が本当にありがたかった。すべての子どもたちが、楽しい思い出でいっぱいの中で成長できますように。	1	相談
共働きですので、大型連休に保育施設も休業されると仕事の休みの都合がつかず、預けられる人も近場にはいないため非常に困っている。また、夫婦が疲れるとそのイライラがまっすぐ子供に向かい、日々の生活で精一杯です。	1	相談
現在は保育園に通っているが、仕事をしているため行事やイベント等のスケジュールをたてるのが大変だと感じる。これが兄弟で小学校と保育園となると、自分の身一つでどうしようかと悩んでしまう。	1	相談
歳をとったら、この極寒の地で生きていけるか不安。	1	相談
子育ての大変さは産んでみないとわからないことだらけだった。離乳食がうまく進まないとか相談したら家まで見に来てくれ、そこでアドバイスをくれて今まで自分がしてきたことは間違っていなかったと自信を持つことができた。手厚いサポートに感謝している。	1	相談
子供のことを思うと、意見はたくさんある。とくに母親は、仕事、子育て、たくさん抱えている。「仕事は休みでも、心も身体も休まらないのが現実だ。」と思う。	1	相談

回答内容	件数	項目
自分は父子家庭で育ち、配偶者の選び方や、結婚とは、出産とは、子育てとはを知らないまま、結婚や子育てに至ったが、もともと色々な人の意見や、学校での授業などで、結婚、出産、子育てについて知り、一生の大切な選択をできたら、色々なコトが違っていったのかなと思う。仕事もちろん、子育てにあたり大切なことですが、仕事のイライラを子どもにむけてしまったり、子育ての時間を充分にとれず、子どもにさみしい思いをさせてしまうときがあり、苦しいときがある。	1	相談
住居が古く、転居できる家がない。子供には汚くて触らせたくないところがたくさんの家は、叱ることも多くなるので辛い。	1	相談
二人目が産まれてから、金銭的にも体力的にも精神的にも毎日辛く、主人も助けてくれない。自分の性格が悪く、いつも主人とぶつかりお前はおかしいといわれて辛い。	1	相談
夜間の子供の救急相談（#8000）には感謝している。	1	相談
ワンオペ育児で核家族化が進み、育児の悩みを相談できる環境が少ない。	1	相談
初めての子どもで保育園、幼稚園の手続きがよくわからなかった。	1	相談
専業主婦として生活し、親と同居しているので助けられる事も多いが「あなたが親なのだから」と子供の夜泣きや病気にはほとんど協力してもらえなかった。体の調子も悪くなり、今でもいろいろな不調で病院へ通ったりしているので、働くには迷惑かけるのではないかと心配になる。	1	相談
夫の仕事が忙しすぎて子育てどころか話す時間もあまりない。	6	就労
育児休暇を取得しやすい環境にしてほしい。	5	就労
子どもの病気、行事等での休暇が取りにくい。	5	就労
子どもが小さいうちは、週休二日や早番シフトなど、勤務時間を考慮してほしい。	4	就労
上司・会社が子育ての大変さを理解してしていないので理解してほしい。	4	就労
会社や労働条件、周囲の考え方など、仕事と育児の両立ができる環境に至っていない。	4	就労
保育士の労働環境の見直し、処遇改善が必要。	3	就労
育ボス（イクボス）宣言などあるが、実際の企業、上司はそうになっていない。フォローアップなど徹底して取り組んでもらいたい。	2	就労
働きたくても雇用がない。	2	就労
男性も育児休暇を取得しやすい環境作りが必要だ。	2	就労
マタハラにあったことがある。マタハラにあったと聞いたことがある。	2	就労
まだまだ勤務時間の長い企業がたくさんある。（公務員以外の中小企業の）勤務体制を厳しく見て頂きたい。毎日残業（無賃）ばかりで結婚すらしたいと思わない、自分の事だけで精一杯の30代がたくさんいる。	1	就労
日本は低賃金、働く時間が長すぎて子育てしにくい。他国のように子育てしやすい環境を作らないと子供はどんどん減っていくと思う。お金が必要で働きたいのに、勤務時間が18:00までだと学童に間に合わないから正社員で働けない、と求人を見て思うことがある。	1	就労
妊娠、出産を機に職場を退職すると、仕事をしたいと思ってもなかなか就職できなかったり、お金の不安だったり、子供を産み育てる環境がまだできていないと感じる。	1	就労
育休は3年がいい。そして強制的にとらせるべき。育休後、復帰してからの給与面（特にボーナス）が少なくなるのを行政の方で管理してほしい。昇給・ボーナスは各個人の働き具合だからと言われると何も言えない。	1	就労
支援センターを増やしてほしい。（できれば無料の）	2	子育て支援
子育て支援など改善されていると思うが、何をどのように改善されたかなど情報が少ないですし、知らない人達が多いと思うので、情報発信を工夫した方が良いと思う。	1	子育て支援
子育て支援センターやサロン、公民館は未就園児の成長にとって大切な場所だと思う。もっと情報発信をしたり、内容を改善して利用しやすくしてほしい。土日も父親が仕事で忙しく、母子だけで過ごしている家庭は思っているよりたくさんあるように感じる。外に出てもお金をあまり使わずに子どもに楽しく過ごせる場所が欲しい。	1	子育て支援

回答内容	件数	項目
わが町は子育てについて力を入れている方だと思う。	1	子育て支援
限られた県・市町村の予算の中ではあるが、行政が子育て支援に力をいれてくださることを願う。	1	子育て支援
子ども、子育て、女性の働き方、生き方、男女共同参画、男性の働き方、雇用のすべてが、子育て支援につながっていると思う。そのつながりを俯瞰した取組をしていく必要があると思う。	1	子育て支援
初めての出産で不安を感じていた時に、新生児の自宅訪問に保健師さんが来てくれ「大丈夫」という言葉に安心したことを覚えている。自宅近くで赤ちゃんの遊ぶところ、相談できるところの情報をもっと知りたい。	1	子育て支援
保育士をしていて強く感じることは、親の育児放棄である。自分のやりたいこと（家事、仕事、自由な時間）を優先し、1日10時間近くも預けている。休みの日も子どもを預け、毎週のように夫婦だけで過ごす。子育て支援は、親が楽させるだけのものではいけないと思う。親子ですごく時間を充実させるものであって欲しい。	1	子育て支援
下の子が年長になる時、青森県へ引越してきたが、当時、私の仕事が決まってもサポートセンターのようなシステムが無く、「短時間の預け」ができず、結局仕事はパートで現在もそのまま。キャリアがムダになった気がしてなかなかモチベーションを上げられなかった。そこが都会とは違いますね。	1	子育て支援
もっと校舎を活用して、放課後に民間のスクールや、習い事教室に教室を貸してやればよい。民間もよろこぶし、市や県も貸し出し料がもらえる。	1	サークル・講座
子育てサークルなどは、地元すぎても家族関係などを質問されて参加しにくい。あまり干渉されたくもないので弘前のイベントに参加したりしている。	1	サークル・講座
子育てのサークルや教室をやっているのは知っているが、興味がない。	1	サークル・講座
イベントや地域の子供達と交流できる場をもっと増やしてほしい。	5	交流
住んでいる地区で子供が減少し、家の近くで一緒に遊ぶ子がいなくなっている。また、昔住んでいた子供世代が外に出て、親世代だけ残っており、地域の過疎も心配。	2	交流
ネット社会になり、大人や老人に聞かなくても何でもネットで調べて知りえることが出来る時代のせいか、便利なようで人とのつながりが消えていくようで何とかしなければと考えてしまう。今こそ地域ぐるみでの交流が必要なのではと思う。	1	交流
インターネットやSNSなど、これからの子育てはなかなか大変だと思う。	5	社会環境
子どもの障がいへの理解が得られにくい。理解と支援が必要であることを広めてほしい。	3	社会環境
仕事と家庭（子育て・介護）を両立させる環境が整っていない。	3	社会環境
禁煙・喫煙マナーが悪い。	2	社会環境
ちょっとした行為を何でも『虐待』とされてしまう社会を何とかしてほしい。	2	社会環境
ひとり親でも不自由なく子育てできる環境を整備してほしい。	2	社会環境
私の周りには（私を含め）雇用が安定していないので、結婚したくてもできない、子を持ちたくても持てない人が多くいる。また、金銭的余裕がある人ほど、自分の事にもお金を使うので、子供は1人か2人としているように見える。	1	社会環境
24時間営業を当たり前としない、土日祝や年末年始は店などが休業する事が普通である、というような社会になればよい。少し不便になる位で丁度良い気がする。働く時間が長ければ子供を育てようという気にならない。	1	社会環境
4人の子供がおりますが、やはり1人目と4人目では（年の差もある為）自分の考え方も社会の考え方も変わってきていると思う。特に思うのは、現在成人している上3人はいつ子供をもってもおかしい年齢ですが、今の状態でだと（現在の収入でだと）不安ばかりが先にたち、格差社会がひどくなってきている気がする。愛さえあればで子供を産んで、結局放任やら虐待やらが増えるのではとマイナスイメージばかりが浮かびます。	1	社会環境
安心して送り出せる環境を作って欲しい。イジメや犯罪から子供たちを守るようにしてほしい。加害者より被害者が辛い思いをしているように思える。	1	社会環境

回答内容	件数	項目
今は共働き、核家族が増えている中、仕事をしながら子育てをするのはかなりの労力だ と思う。子供を育てながらも働きやすい環境が必要だと思う。	1	社会環境
色々な制度やサービスは充実しているのに、それを活用しようと思うと「昔は」「自分の 時は」と話され、後ろめたさを感じてしまう。「苦勞してこそその子育て」というイメージ が強く、「子育ては楽しい」と話すと思わされる。	1	社会環境
親としての責任を果たしつつ、子供たちと一緒に自分も成長しながら、これからは家族 仲良く、高め合って社会に貢献できる様な人間に育てていきたいと思う。	1	社会環境
親に優しい社会はうれしいが、一番は「子ども」に優しい社会であってほしい。手当や 支援はとてありがたいが、働く親が子どもが3歳位になるまでは育児優先で勤務出来 るようにするなど、子どもの成長過程には親と居る時間も大切だという事を忘れずに、 親が育児に取り組めるようになってほしい。	1	社会環境
結婚から出産、子育てまですべての女性がやりやすい環境作りができると本当にうれし い。保育士さん不足により、入れない子供たちだけをフォーカスするのではなく、保育 士さんなどにもやりやすい環境を整えて欲しい。働くお母さんの環境も整えてほしいな どいろんな思いがある。すべては難しいかもしれないが、一つ一つの解決していつてほ しい。	1	社会環境
子育てはとても楽しく生きがいを感じているが、「女性が輝く社会」を目指し続けるなら、 社会に残る根強い性役割の意識を変えるための工夫が必要だと感じる。男性と同じよう に働いて、同じような収入を得ているのに、なぜ育児や家事はいまだに女性がやるもの という雰囲気なのか。我が家は夫がかなり協力してくれている方だが、それでもまだ不 平等感のようなものを感じてしまう。保育園の送迎、何かあった時の通院、夕食の支度、 保育園のノートの記入などなど、どうしても母親ばかり負担が多いようなモヤモヤがあ る。家庭内で話し合っって役割分担すれば良いだけの話だが、私の知人も同じようなこと を言っている人は多い。意識の問題なので「こういう支援が欲しい」という意見ではな いが、働きながら子育てすることの大変さを感じている。	1	社会環境
子供が3人おり、家を建てる余裕もなくアパート暮らししているが、子供も小さい為、 まわりからの苦情もあり大変である。子供は元気が1番と思っていたが、共同住宅だと とても厳しい。もっと住みやすい環境が欲しい。	1	社会環境
子供はとても可愛い。憎くて叱ったり叩いてしまった時は、とても悲しくそして申し訳 なく思い、それが一番辛い。そういった母親は少なからずいる。母親の負担が少しでも 減る様に、近所の方、親族と、もっと関わる機会が欲しい。育児は母親だけが責任を負 うのではなく、地域や皆でできればのびのび成長するのではと思う。子供を狙う犯罪も 多い中、難しいかもしれないが、核家族になった今、他人との交流は貴重な体験にな ると思う。	1	社会環境
子供を狙う犯罪が多くなっていて、昔みたいに子供達だけで外で遊ばせるのがとても不 安に思っている。他の子供や近所の子供と遊ばせたり、仲良くさせたいとは思いますが、ど ういう親御さんがいるかわからない為心配。	1	社会環境
仕事、家事、育児のワンオペが普通であるうちは(この日本の)女性ばかりが何重苦を背 負って生きる構図は変わらない。	1	社会環境
周囲の友人や知人を見て、子どもを持たない選択や、結婚しない生き方もそれぞれある のだと実感している。自分に関して言えば、子を持って良かったと思っている。子ども の成長を見ながら、自分もまた新たに発見や喜びが日々あり、自分よりも大切と思う存 在ができたことは自分の人生に意味深いことだと思う。	1	社会環境
少子化問題がなかなか改善されず、生きにくい世の中だとつくづく思う。子育て中の親 が不安を抱えているのですから、これからの子どもたちは、それ以上になるのではと思 う。明るい未来を願っている。	1	社会環境

回答内容	件数	項目
共働きでなかなか子供と遊ぶ時間はないが、それでも子供はたくましく育っていると思う。保育園や、学校の先生の教えが良いのだと思う。子育ては大変だけれども周囲の支えがあるので、がんばれると思う。	1	社会環境
幼稚園の費用を免除するという話がでていますが、医療助成があるだけで子育てには十分助かっている。働く親がとて増えているが、その分自分の子供との時間は減るし、大変なのにみんなそこまでして働かなくてはいけない状況になってるのが良くない。保育士さんたちの負担が増えるだけ。もっと、自分との時間を大事にすればいいのと思う。子供と一緒にいれない親が増え、育児するより仕事してるほうがいいと感じる若い人が多い。働かなくてもやっていたのに、自分たちの道楽（趣味、旅行）などのために共働きする家庭も多いと思う。	1	社会環境
私が小さい時は、親ではなく祖父母が面倒を見てくれていた。現在は仕事のため、実家（田舎、地方）を出て生活しなくてはならない状況があることで、子供の面倒を見てくれる人がいない。このことが、出生率が低い原因だと思う。	1	社会環境
私自身が結婚・出産が遅かったこともあり、もちろん良い面もあるが、体力的なことや、自身の親の高齢化など、不安もある。社会的に高齢での結婚・出産も良しとされているが、なるべく早く結婚・出産ができる社会作りを進めてほしいと思う。	1	社会環境
過保護にならなくてもよい安全な環境づくりが必要だと思う。	1	社会環境
希望としては、乳幼児がいて仕事を探す際に、企業側から「急な発病等によるお休みや早退は構いません」と求人に積極的に書いて頂きたい。企業側がもっと子育て応援するべき。小さい子がいるからと、引け目を感じ、肩身が狭いと感じてる女性が減る事を願う。	1	社会環境
結婚し、子供を産み育てる幸せがあるのはわかっているが、女性も働け、男性も育児しろというならお金も時間も余裕のある社会にならないのかなと思う。全ての人が公務員ではないし、学校の先生が仕事をしすぎなら、親はどうなるのだろう。ストレスで子供にあたる事もよくあるが、言い過ぎたと思ったら全力で謝る。かけがえのない大事な子供なので。	1	社会環境
最近、覚醒剤、大麻などのニュースをよく耳にするが、子供達が絶対に手に入らないような環境にして欲しい。	1	社会環境
産んだらすぐ預けて働く事に共感を持ってない。ゆくゆくは働くとしても、産んだら幼稚園入園までは自分で育てるのが当たり前な事では。母親が働かなくてはやっていけないではなく、家庭に見合った生活をしていないだけだと思う。母親が子供の世話をしなくては、家庭に父親が二人いるようなもの。普段接することの出来ない罪悪感からの甘やかし放題の子供が増えてきている。	1	社会環境
子どもたちが時代に合って生活していければ良いと思う。	1	社会環境
子どもたちを育てやすい環境になってほしい。	1	社会環境
子育てはその家庭だけでなく、地域全体でやっていく必要があると思う。しかし、狭いコミュニティの中で、合わない人や声の大きい人によって村八分にされてしまうなど、難しい問題もある。〇〇市は県外から移住してくる人も多く、外からの流入に対して寛容であると感じましたが、そうでない地域もあると耳にする。そんな中で孤立しがちな子育て家庭があれば、保健福祉課の方等の助言や子育てコミュニティへの参加支援等、気にかけてもらう事により救われる人もいると思う。	1	社会環境
子供はたくさんいた方がいいと思う。市でも婚活など色々行っているが、消極的な人はそこまで行きもせず仕事と家の往復。まずは結婚第一と言ってはいけないのだろうか。	1	社会環境
若い人たちには、まず1回でいいから結婚してほしい。	1	社会環境
少子化が進んでいることを実感しているが、実際にどのように取り組めばいいのか、難しい問題だと思う。	1	社会環境
不審者対策を徹底して欲しい。	1	社会環境

回答内容	件数	項目
様々な課題が山積する中で出生率の向上は今後の日本を考える上で必須だと考える。未来を見据える大人が減少していることが一番の課題なのかもしれない。	1	社会環境
離婚は子どもに対する精神的虐待になるのではないのでしょうか。現状の結婚（婚姻）制度にしばられない子育てをしても、子どもがすこやかに育つ社会になっていくのもありなのかもしれない。	1	社会環境
共働きをしていると、学習塾等に通わせてあげられない。今の時代、1人で行かせるのは危ない、これで学業に差がでることもある。	1	社会環境
少子化などの問題で、小中学校の部活動が成り立たなくなっている。対策が必要。	3	学校・教育
子どものいじめ問題に対して、学校での対策を強化してほしい。	2	学校・教育
学校の部活動の時間がなかなか取れない事が多く、クラブチームに所属するなど費用がかかり、やりたくても出来ない子どもも多い様におもう。多くの子ども達に色々な可能性を伸ばせるような機会が与えられる様な活動に気軽に参加できるようになれば良いと思う。	1	学校・教育
子どもが部活動がんばっているが、中学・高校などの先生方には費用が出ているのに部活には全く顔を出さない現実はひどいと思う。先日の新聞で、教職員8割ストレス悩みの記事を見たが、人間相手にストレスを感じているのは教職員だけではなく、一般に様々な仕事をしている人達も安い給料で日々仕事をし、がんばっている。腹立たしく思った。	1	学校・教育
「遊ぶ場所がほとんどない」「遊んでいると大人がうるさいなど言う」「学校の校庭が使えない」「公園や空地がない」学校の制限がありすぎる。ここにはいくなどか、自転車でここは通るなどか、それにより地理にとぼしい子も増えている。一昔にくらべて生きていくのが少し大変な気がします。風土でしょうか。	1	学校・教育
学校での指導が、マニュアル通りにしかできない子、自分から行動をおこせない子をつくっていると思う。(暑い寒いを感じるのは人それぞれなのに、期間にならないと冬服、夏服を着てはいけないなど)	1	学校・教育
P T A活動は有料にすると良い。	1	学校・教育
P T A活動や地域部会の活動など、本当に必要があるのか疑問に思うものもある。専業主婦が多数であった時代はもう終わったので、時代に合わせて変わっていくべきだと思う。	1	学校・教育
小学校のP T A活動に参加して感じることは、自分の子どもだけが良ければいいという考えの親が多い(自己中心的)、ちょっと周りの子たちと違うと(障害があることなども含む) 関ろうとしない、避ける、近づかないなど差別的な親が多い。自分にとって得のある人同士がつながりあって、一度孤立すると学校という集団からはじかれて、どんどん孤立してしまう。子どもの不登校の原因は、子ども社会だけでなく、その親世代にもかなり原因があると思う。インクルーシブなど理解できない親世代の人たちと話をしていると本当に心が寂しく感じ、子育てしにくい時代だとつくづく感じる。	1	学校・教育
働いていない事でP T Aの役員をやらされ、今では部活も学校が関わらず、親とコーチで行うようになっていく為、平日は部活に行かなくてはならない。「働いているので行けません。役員やれません。」という方が多いので。土日、平日の夜には試合があり、主人の休みは全てこれに費やさなければならない。何人かお子さんのいる方は、信じられないスケジュールで働きます。お金もかかります。	1	学校・教育
いじめ問題の対策を行政でも考えてアンケートを取ったりしてやっている様ですが、それも大事だとは思いますが、それ以上に「命の大切さ」を大人、子ども共に考えていく機会をたくさん増やし、自分の命、友達の命、周りにいる人達の命を大切にすると「思いやり、愛情」を持って、周りの人達と関わっていく事を学んで感じていけると、いじめが減っていくのではないかと考える。理想論かもしれませんが、考える機会を増やしていく事が意味のある事だと思う。	1	学校・教育

回答内容	件数	項目
インターネット、SNS のトラブルは子供同子でも心配な問題があるけれども、中学の先生で生徒の前ですっとスマートフォンを見ている人もいる。先生方は自由にされているので、子供にどう指導したら良いのか分からなくなることがある。	1	学校・教育
学務課と学校の連携をはかって欲しい。入学直前までは学務課で話し合っているけど、後は「知らぬ存ぜぬ」の様な事を言われては、こちらとしても困る。せめて引継ぎをする位はあって欲しい。	1	学校・教育
下の子は発達障害があり養護学校に通っている。養護学校は就業時間も遅く、下校時間も早く、共働きの私達にはとても負担。障害児のいる家庭は、共働き出来ないのだろうか。支援施設を利用していますが、送迎の問題もあり祖父母に負担を掛けている。障害児がいると周りの人に頭を下げながら日々生活を送らなければならない。将来の事を考えると全く夢もなく不安しかない。家族をそんな風に考えさせてしまう為にこの子は生まれてきたのではないはずだと、自問自答の毎日。	1	学校・教育
下の娘は小6の時にいじめにあい、中学は地元の中学校へ進まず私立の中学校へ入学しましたが、いじめられた経験からいじめ後遺症になってしまったようで、現在不登校気味である。いじめのあった小学校では、教頭、クラスの先生など、いじめた子たちをかばって全く対応してくれなかった。心のケアを親子で受けられる施設や義務教育中でも行けるフリースクールのような場所があったらと思う。	1	学校・教育
失敗は成功の母と思って、いろいろチャレンジしては学んでほしいと親はだれしも思っていますが、学校で失敗した子が叱られすぎているのを見てチャレンジできない心もちになっている子たちをみて、残念に思う。教師がモンスターペアレントに苦しめられることばかりクローズアップされがちですが、それ以前に、子どもたちはモンスター教師の被害者になっている。	1	学校・教育
地方には地方の良さがありますが、子供が少なくクラス替えもなく、保育園から中学までずっと一緒というのは、親としてもしんどいと感じる。2年前に横浜から転居してきましたが、狭い社会だといろいろな面から感じた。子供たちも、環境の変化に今でも困っている時がある。	1	学校・教育
学校の先生の質が下がる一方。心理カウンセラーなどの利用率の低さも気になる。	1	学校・教育
学校も職員の負担の軽減なのか保護者にしてもらおう事が多く、夏休み、冬休み等の学習面も本当に大変だ。	1	学校・教育
教育現場において外で遊ぶ機会が少なすぎて驚いている。仕事後に、公園遊びに連れて行ったり休日でも体を動かせる場所に出かけるようにして、運動不足を補っているが、仕事をしているので、正直負担が多すぎる。	1	学校・教育
個性を伸ばそうとうたっているが、実際は、集団行動でみんなと同じことをしなければ、悪い子だとみなされる。扱いやすい人間を作りたいのかと考えてしまう。	1	学校・教育
授業以外にも、先生の目の届かない所をフォローする人員（子供を見守って異変に気がついてくれる方）を増して欲しい。	1	学校・教育
小さな学校でも、大きな学校と同じように教育を受けさせたい。税金を同じく払っているのに、教育にもっとお金をかけて欲しいと思う。	1	学校・教育
人それぞれに個性があり、お互いがそれを認めあえる教育、社会が必要だと思う。障がいの有無、外国人、性的マイノリティー。様々な人がいてそれが普通になんたと言う事、自分も他人も大切なんだと言う事を教えていけたらと考える。	1	学校・教育
青森県は、自然豊かで、都会よりはギスギスしたところが少なく、子供は、のびのびできる環境ではあるが、いじめによる自殺もあり、子供達のなかでのいじめ等の対策というのは、必須・至急に取り組む必要がある。また、英語や道徳の教科化により、授業時間の少ないなかで、ギチギチに勉強に取り組んでいかなくてはならない環境において、授業についてこれない子供達の救済も、これから考えなくてはならないと思う。	1	学校・教育

回答内容	件数	項目
中高生の部活動の時間を減らして、教職員の働き方改革も大事だが、それ以上に部活動で得られる協調性、達成感、礼儀等々、また体力的、精神的にもちょうど伸び盛りと思われる時期に、時間の節約をされてしまうのはかわいそうだと思う。短期集中でやればよいという意見もあるが、一日の時間が短すぎて集中する間もないのが現状である。	1	学校・教育
子供をねらった犯罪が多発しているため、外で安全に遊べない事が、可哀想である。せめて放課後の活動を充実させてあげたい。自分が子供の頃は、外でいっぱい遊び、プールにもいっぱい通って、部活動も選択肢があり、充実していた。同じ環境でなるべく育てたい。	1	学校・教育
学童保育の時間帯を見直してほしい。	2	学童保育
小学校入学後の学童保育についての不安がある。どこに聞けばいいかわからない。	2	学童保育
保育園の利用で、土曜日仕事が休みの場合は利用しないと言われるので、用事がある場合など預けにくい。	2	学童保育
仕事をしていない母親の子供なども学童に預けられるようにしてほしい。	1	学童保育
土曜日、日曜日等子供を預かってくれる場所があるとよい。	1	学童保育
学校終わりに預ける（お金がかからない所）所が必要。	1	学童保育
保育園など待機状態になっている。自宅近く以外の園に預けることにメリットは全くなく、不要な費用がかかるだけ。自分の地域以外から預けている方もたくさんいるかと思う。	1	学童保育
仕事をする為に保育園に預けても、熱を出したり、感染症の流行時期には保育園を休ませなくてはいけないことが多く、結局親も仕事を休まざるを得ない状況になる。保育園側に、もう少し病児受け入れ体制が標準的に整備されることを強く希望する。	1	学童保育
小学1～3年生の放課後の預け先に不安を感じる。学童に入っているが、いろいろと制限があり、他に預け先がないので、教育委員会で統一していただけたらと思う。（帰宅時間が地区によって違うらしいので）	1	学童保育
青森県というよりも、〇〇市は割と子育てしやすかったと思っている。保育園、幼稚園も入りやすかった。	1	学童保育
我が家は双子ですが、双方の両親が遠方のため、サポートが受けづらく日中は私1人で基本的には面倒をみていますが、子供たちも活動的になり1人で面倒みるのも厳しくなってきた。転勤族のため仕事につくことも難しく、保育園に入れたいと考えていてもなかなか厳しい。多胎児をもつ世帯への子育てサポート（保育園に入りやすくする）などの支援があれば助かる。	1	学童保育
月2～3回短時間のアルバイトと不定期に声がかかる7時間程度のアルバイトを掛けもちしていたが、アルバイトの形態上、保育園の要件は満たさない為、その都度一時預かりを利用していたが、園行事等で断られる事も多くそのため3園を利用している。	1	学童保育
出産後も出産前に保育要件を満たして就労していた人の上の子はそのまま園児として登園させ続ける事が出来るのに対し、一時預かり利用者は産前・産後以外は新規に園児として入れる要件はなく、仮に一時預かりを利用したとしても、週3日が基本。出産し、乳児をお世話する母体には変わりはないのに、それ以前の就労の仕方の上の子の預りに差があるのは何故なのでしょう。産前・産後要件以降に新規に保育園に入れる要件（下の子の育児の為）を作っていただく事を希望します。下の子の世話の為に上の子の保育に欠ける事もあると思うので。	1	学童保育
小学校の放課後児童館を小学校内、または隣など小学校から近い場所にしてほしい。（遠いと心配）また、3年生までしか利用できないので、母子家庭でフルタイム勤務だと1人で家にいないといけなから不安。なので、4年生以上も利用できるようにしてほしい。	1	学童保育
町のアンケートがあると必ず学童保育をお願いしているが、なかなか実施してもらえない。	1	学童保育

回答内容	件数	項目
発達や情緒面で不安があったりグレーゾーンのお子さんがどんどん増えているのにそういう子供に対応してくれる保育園や保育士が少ないので安心して預けられない。預けていても転園したいと考えていたり、対応が悪い保育園に対しての信頼も薄い。今は学校や幼稚園でも特別支援教育のニーズが高まっていて必要に応じて1人1人に合わせて配慮することが普通のことなので、保育士さんたちにももう少し頑張ってほしい。	1	学童保育
預かり保育なども増えていて、頑張っているのも分かりますが、ただ数を増やしているだけに感じる。預かり保育の質はかなり低い。ただ、みているだけの場所が多いと思う。	1	学童保育
幼稚園児は、延長保育がない為、降園後園ママに一時預かりの保育園まで移送してもらう事もしていた。制度として一時預かりはあるが、仕事の為に2人分の子育てをするのは気苦労があったのは事実で、短時間でも可能な保育要件があったらと何度となく思った。	1	学童保育
産婦人科・小児科がない。	5	医療
妊娠～出産～子育てにおいて、まずは医療機関の充実。近場に専門医がいない。病院に行くのが1日がかかりで、働いている人だと休みをとると、半休で済むのでは違ってくる。医療機関が充実してくると、いろんな事(問題)が解消されると思う。	1	医療
子供達をのびやかに素直に育てていくため、地域の関わりが重要であり、病院も充実してほしいと思う。	1	医療
3人目を出産した時に超低体重児だったので自宅と病院を行ったり来たりしていた。不安な気持ちが消えず、子育てする意欲も消えてしまった時期がある。産後のケアをもっともっと充実させてほしい。何人出産しても、それぞれ違うし状況も違う。子供を生み育てる間隔があくと色々なこともわすれてしまうのでアドバイスがほしかった。そのような取組をお願いしたい。	1	医療
障害を持った子がいるが、じっとしていられない等の理由で診察を断られたりする事が多い。障害児でも診察してくれる病院を増やしてほしい。	1	医療
長い間不妊治療をし、やっと2人の子供をもつことが出来た。自分が治療しないと妊娠できないとわかった時には、年齢もかなりいって、出産してからは、自分の体力が子育てでもつかどうか不安で、今もその不安はある。若い時から「卵子の数はどんどん減っていく」などの情報は知っておきたかった。	1	医療
共働き家庭が多い時代なので、夕方、例えば8時頃まで診察をしてくれる病院、小児科、耳鼻科、眼科があればいいと思う。みんな休まず仕事が終わってから行きたいけど行けず、土日は病院が休診なためとても不便。	1	医療
私は自分の親にお願いすれば済みますが、頼る人がそばにいない人は仕事を休まないといけなくなる。肌で感じるのは病児保育施設の拡充。	1	医療
はじめての子育ては子供が体調を崩したときなど精神面で何事も過敏になる。医療機関を受診した時に、親が納得できるようゆっくり説明があったり、やらなくて良いもの(吸入等)急をうさなければやらないでほしいと思ったものもあった。(かわいそうなくらい泣き叫ぶのでトラウマになる)	1	医療
妊娠中は近くに病院が無い為、妊婦健診に行くのに時間がかかり、大変だった。冬の期間だけでも良いので、無料送迎バスやタクシー等のチケットがあれば助かる。	1	医療
発達障害に詳しい専門家(小児科・学校の先生)が少ない。	1	医療
予防接種の時期など、自分達で確認して受けなければいけないのが煩わしい。時間が空くとわすれてしまいそうなので何かしら時期が来たらお知らせしてくれると助かる。	1	医療
2人目以降の子育ては余裕ができて子育てが楽しめる。	2	育児
育てづらい環境で育てることで、親もストレスがたまってしまう。とても残念なことだ。	1	育児
旦那が出張でいない1ヶ月、一人で小さな3人の子をひとりの時間も無く育児しているとストレスがたまったり気分転換ができず子供に当たってしまいそうになる。費用もそこまでかからずに、安心して、少し預けれる場所はないかと思っている。	1	育児
これからもっと育児に男性も参入できる社会づくりをして欲しいと思う。	1	育児

回答内容	件数	項目
3才くらいまで、ゆっくり子供の成長を見ていたい。	1	育児
以前は虐待のニュースを見て心を痛めていたが、自分自身の子育ての際にはっとさせられる（これは虐待では？と感じる）場面があった。周りの友人もそのように話す人がいて、紙一重だと感じた。子供がいくらかわいくても自分自身に余裕がない時（精神的・肉体的・経済的）にまずいような気がする。イヤイヤ期のことだが、今は子供と過ごす時間が本当に幸せだ。	1	育児
子供達が小さい頃はゆとりのない子育てをしていたと思う。今はどの子もその子なりにがんばっているんだと思えるようになった。	1	育児
子どもを預けるサービスを充実させる際、本当に必要な家庭なのか見極めないと子育ての放棄につながる気がする。預けられてばかりいる子どもの立場、気持ちも考えてほしい。	1	育児
子によって性格も成長のスピードも違うので、その子のペースで子育てしていきたいと思っている。来年には一人増えて3姉妹になるので、心にゆとりを持って、のんびり頑張りたい。	1	育児
シングルマザーだろうと両親揃ってしようと日々の生活面で大変な事や将来の不安はたくさんある。そんな中でも子どもの笑顔や暖かさを感じる事が何より幸せだが、仕事に関する考え事を家に持ち込んでしまうと子どもの話をスルーしてしまう、ついイライラして声を荒げて怒ってしまう、叩いてしまう、など後悔する時もある。仕事よりも子どもを優先させる思考、生活をしたしたいと思いますがかなかなかうまくいかない時もある。息子は抱きしめられたり、膝の上に座ったり、私と身体が触れ合う事が何よりも安心するようで、これからも息子が健やかに育って行けるように一生懸命育てて行きたい。	1	育児
願わくば三世帯家族、親と子以外の大人や社会との関りがあると、子どもの（親も）精神が落ちつくと思う。	1	育児
今は子育てと言っても、インターネットやスマートフォンが増え、親が子供に話すことが少なくなってきているような気がする。	1	育児
仕事に育児に忙しすぎて、自由な時間がない。	1	育児
子育てに関してはどうしても女性に負担がかかるので、色々理解し合い協力し合わないとうまくいかない現状がある。	1	育児
子育ての期間は孤独との戦いでもあると思う。	1	育児
子育て環境の整備を早急に整えてほしい。	1	育児
子供が小さいうちから保育園に行っているのも自分で育児をしてきたという感覚があまりない。	1	育児
私自身、35歳で結婚し、妊娠するまで4年かかったので主人と相談し、治療を考えていた。幸い授かりましたが、高齢出産となることでの不安は生まれるまで常にあった。仕事優先で遅い結婚になりましたが、充実はしているものの、やはり、もっと若い時期に結婚したほうが、体力もあり、子供の為にもよかったのでは、と考えることもある。	1	育児
母子手帳がダサすぎる。	1	育児
雨の日や冬に遊べる室内の遊び場が少ない。あったら嬉しい。	25	遊び場・施設
公園を増やしてほしい。また、公園の整備（トイレや遊具、草刈り）もしてほしい。	8	遊び場・施設
乳幼児が安心して遊べる施設が少ない。	6	遊び場・施設
未就学児までが遊べる屋内施設はあるが、小学生でも遊べる施設・場所が欲しい。	5	遊び場・施設
子どもが安心、安全に遊べる場所を増やしてほしい。	3	遊び場・施設
無料の遊べる施設が少ない。	3	遊び場・施設
昔のように遊園地(キティランド・プレイピアなど)が青森・弘前・八戸に復活したり、新たにできたらいいなと思う。	2	遊び場・施設
外で子供の姿や声あまりなくなった。	1	遊び場・施設

回答内容	件数	項目
ゲーム、インターネットのアンケート等、よくありますが、外で遊ぶ場所も昔よりなくなり、仕方のない事と覚えてしまう。海のそばで育っても泳ぐのはプールなど、制限が多く、安全面を考えての事とわかっている、規制のゆるい時代をすごした身としては、「かわいそうだなあ」と少し思う。	1	遊び場・施設
スポーツ（スケート）に力を入れずとも、子どもたちがもっとのびのびと外で中で遊べる広い場があったら、親たちもとても助かると思う。	1	遊び場・施設
育つ環境（地域）によって子育てに影響があると思う。子供が遊んでいると「声がうるさい」とか「ボールをつく音がうるさい」など良く聞かすが、学校の校庭も、昔と違い自由に使用できないので子供は遊ぶ場所がなくなっているため、リュックにゲーム、本など入れて友達の家から家と点々と移動して遊んでいる。	1	遊び場・施設
デパートやスーパーなど、妊婦さんや小さい子供連れでも気軽に行けるよう改善して欲しい。通路が狭くてベビーカーが通れない、オムツ交換がスムーズにできるトイレなど。おばさん世代にもっと昔のことを思い出して欲しい。自分たちも子育てしてきたのに、今となっては、通路で邪魔になっているのに避けてくれないなど困る。	1	遊び場・施設
道路整備ばかりでなく子供の為の施設など増やして欲しい。	1	遊び場・施設
函館に行った時、「キラリス函館（商業ビル）」の中に「はこだてキッズプラザ」という子ども向けの大型の遊び場があり、親子連れでにぎわっていた。中心街にそういう施設があれば、親子で楽しく遊べると思う。	1	遊び場・施設
文化施設の入場料等を子供が多い家庭は無料にしてもらえると、子供の教育につながるのではと思う。	1	遊び場・施設
昔のように子供達だけでも行けるような駄菓子屋さんや商店が近所になので、結局親がスーパーなどに一緒に行き、流れ作業のように買い物してしまうので、移動図書館のように、駄菓子屋さんが来てくれるようなのがあればいいなと思っている。子供も親も楽しめるようなイベントや施設がもっとあれば、外に出たいと思うので、寒くなるこれからは、室内でも子供が走りまわられるような場所があちこちにほしい。	1	遊び場・施設
もっと楽しく体を動かすことも、充実させてほしい。運動不足で肥満児が増えているのではないか。	1	遊び場・施設
近くに公園あっても老朽していて遊べない。その様な場所を整えてピクニック出来るような場所にして欲しい。そうすると子供とも出かける事も増え、一緒に体を動かしたり親も子供も体力もつき健康になれると思う。	1	遊び場・施設
近所の公園等の施設について、充実度や満足度が市町村間で差があると思う。市町村の財政事情にもよると思うが、時間がかかってでも小規模な町村に助成等しながら、県内のインフラ整備の底上げをしてほしい。	1	遊び場・施設
県内に子ども用（ベビー）の服や小物などを売っている店が少なすぎる。店舗数を増やすのではなく、ショップの種類を増やしてほしい。子供服を買いに、みんな盛岡によく行く。少子化で子ども1人に当てるお金が上がっているならば、子ども関係のショップが増えるとより良いと思う。	1	遊び場・施設
自分が子供の頃は、3才位でも親から離れて外で自由に遊びに出かけていた。子供も多く、外で遊んでいたが、今の子供は外で遊んでいる子がほとんどいない。近所に子供は住んでいるが、見かける事はあまりない。親が休みの日は車で外出している様で、接触する事もない。自分の子も（交通事故や、不審者など）一人で外に出すのは心配だし、今の子はかわいそうだなと思う。	1	遊び場・施設
女性用トイレには子どもと利用できるタイプ（オムツ交換台付、ベビーシート付など）の個室が設置されているが、男性用トイレの場合は非常に少ない。父親だけで子どもと外出する際に困るので、各機関、施設が設置するよう促してほしい。トイレだけでなく、共働きや専業主婦の育児負担軽減のためにも、父親が安心して子どもと外出できる、父親1人で子連れ外出を楽しめる環境づくりが大切だと思う。	1	遊び場・施設

回答内容	件数	項目
障害がある子は、身体を動かす機会が少ないように思う。放課後部活に参加出来ない学校もあるので、障害がある子を対象にしたスポーツ教室などもっと増えてくるとパラリンピックにもつながっていくのではないかな。	1	遊び場・施設
青森県にはこどもが遊ぶ場が少ないと思う。東北では岩手こどもの国や、秋田ふるさと村のような施設があってもよいと思う。また、「るるぶ」などで見ると、福島県、山形県には行ってみたいと思うような遊ぶ施設が多くあり、青森県に比べて子育て環境が整っているように思う。	1	遊び場・施設
西目屋のように子育て世代にやさしい街になって欲しい。競技場など皆が使わないような施設ではなく、エルムくらいの総合施設のような子供があそべるようなレジャー施設等を作ってほしい。	1	遊び場・施設
買い物に連れて歩くと肉体的、精神的負担が増える為、短時間でも利用出来る様な託児施設が色々な場所にあると、母親の1人の時間ももててリフレッシュ出来るのになと思う。	1	遊び場・施設
服を買ったり、外食する場所も少なく、子供をつれて遊びに行ける所が近くにない。大型ショッピングモールがあると助かる。	1	遊び場・施設
共働きをしているせいで、母子家庭等は援助として医療費や保育料が安くなったり無料になるのに、収入があるという理由で差別を感じる。同じ子育てをしているのに、同じく出費がでるのに、私はお金を払い、他人は払わなくてもいいというのはおかしくはないか。収入によって児童手当も少なくなり、働いて子供と接する時間が少なくなり他人よりお金を払わなければならない。お金も時間にも余裕がなく、子供と接するにも心に余裕がなくなる。収入で差別をしないでほしい。お金がない人ある人で区別をしないでほしい。	1	行政
「子育て」についてあまりに「頭でっかち」なのでは。日本に一番子供が生まれた頃（戦後）、「子育て」という感覚があったのだろうか。「子育て」なんて適当にやれば良い。人間は適当に育つだけだから。少子化は人間が行きつく究極の功利主義の結果。行政が「何か支援」すれば子どもが増えるという発想が恐ろしい。日本で一年間に「中絶」されてる人間を県で育てれば人口増えますよ。	1	行政
「都会すぎず、田舎すぎない」これが青森県の持ち味だと思う。（東北でいえば、岩手や宮城に比べるとかなり田舎ですが）新幹線で3時間で東京へ行ける日帰り可能な距離は、都会へ住まざとも暮らせるということ。この持ち味を活かせば、青森で一生すごすのは可能で、物価も安く、治安もよい子育てにはとてもよい環境といえるのではないのでしょうか。	1	行政
人生の価値観が多様化しているので少子化はしょうがないと思う。ただ、結婚して子供を持ちたいと思っているのに結婚できていない人、子どもを持ってない人をピンポイントで支援する政策は必要。今後、人口減少社会になっていく中においては社会保障制度も立ち行かなくなるので、日本人の生活スタイルをよりミニマムなものへと変えていくような政策的誘導が必要ではないかと思う。そういったモデルを全国に先がけて青森県から発信できれば素晴らしい。	1	行政
ただでさえ、人口減少率が全国トップクラスの青森県。「短命県返上」よりも、県全体で子育てしやすい環境日本一を目指した方がいいと思う。言い方は悪いが、人はどれだけ長生きするかよりも、どれだけ死ぬときに幸せだと思えるかではないだろうか。どんな世でも子供が笑顔でいる世は、いい世の中でいい地域だと思う。地方の中でも閉鎖的な青森で女性が子育てしやすい環境、会社で休暇を取りやすく仕事を帰りやすくする制度等を整備した方がいいと思う。子供が笑えば大人は大変でも大人も笑顔になれます。良い青森県を作るのが県職員の本分です。志を持ってがんばってください。	1	行政
日本はこれから大変なことになりそうで子どもたちに申し訳なく思う。まともな総理や政治家等がない今、未来を担う子どもたちに日本のこれからを託したい。	1	行政

回答内容	件数	項目
本州の陸の僻地に位置する青森県。その中でも更に厳しい地域に住んでいる。せつかくこの世に生まれてきた子ども達でも、生まれる場所は（もちろん）選べない。科学博物館、世界の絵画と、子ども達に少しでも触れさせたいことから、行政には仙台や東京まで行かなくても、年に一度は世界、最先端に会えるようにして頂ければと思う。	1	行政
私の子どもは障害があり、療育施設に通っている。現在通っている施設に問題はないと感じていますが、他の市よりも障害児へのサポートやサービスは、満足なレベルではないと感じる。そのため、療育施設を選ぼうにも選択肢がないとか、希望した施設に入れずに困っているお母さんが身近に何人かいる。どうしても合わず別の施設へと思っても断われたり、受けられるサービスが満足ではなかったり。新しい施設は増えていますが、そのサービスのレベルが低い所が多いです。すぐには無理でも提供するサービスのレベルの統一に取り組んで頂けると幸いです。	1	行政
意見を聞かれても、現実に国などが動いてくれないし、これからも動いてくれると思えない。	1	行政
国、県、市町村の人口減少対策の時期が遅すぎる。団塊ジュニア世代の時に何も対策せず機会を逸した今になって対策を模索しているのは滑稽でパフォーマンスにしか見えない。県は、対策すべき時期に「文化観光立県宣言」等、無駄な政策をしていたが、その反省はしていますか？	1	行政
子どもを産み育ててみて、とても大変だと感じている。このことが先にわかっていたら、私は結婚も出産もしなかったと思う。少子化を食い止めたいのであれば、本気の改革が必要だ。	1	行政
子育てや母子家庭を助ける機関や市役所などに行けば、色々な情報や冊子はあるが、ほぼ情報が入ってこない。知らずに損をしている部分が多くあるような気がする。	1	行政
子供が多いので、受けられるサービスなどを充実させてほしい。	1	行政
市町村はバスツアー等企画して頂き、もっと楽しめる何かを提案して頂きたい。	1	行政
思い切った政策が必要。中途半端な額と中途半端な収入制限を設けるのは、政策自体が中途半端。世の中のお金がまわり、景気が良くなるためには第一次産業の活性化が一番。そこの従事者が増え、産業が活性化すれば日本自体潤うようになる。第一次産業の人達が使う金額はサラリーマン等と比にならない額だからだ。	1	行政
私は県外から来ましたが、青森県は育児をする上で良い場所だと思う。しかし、外からはその魅力が伝わってこない。観光や産業だけでなく、育児や教育においても良い場所だという外へ向けた発信も重要だと思う。	1	行政
自身も不妊治療をして子を授かることができたが、治療中同じ様な状況（子供が欲しくても出来にくい状態）の方がとても多いことが分かった。出生率を上げるために結婚、出産の対策を講じることも大切かもしれないが、今現在、出産を望んで治療を行っている人たちが治療しやすい環境整備（職場環境含め）、制度作りにも是非力を入れて欲しい。	1	行政
女性も働いてと言うならば、男性の育児に対する意識改革と、出産、育児、女性の就労に関する法や制度を整えてから言ってほしい。	1	行政
少子化について、国や地方がこの問題を解決しようとする様には思えない。自分達が生活するだけで精一杯な状況にして、少子化だと騒ぐ国や地方はどうかと思う。	1	行政
少子化対策は日本の基礎をなす部分なので対応を急ぐ必要がある。そのためにも少子化を克服した国（フランス）に習い、新規制度を立ち上げ日本の少子化環境を改善する必要があると思う。まずは少子化を改善するための仕組みづくりが必要。	1	行政
青森県は、特に子育てしにくい地域だと思う。役所は殿様商売のように、上から目線で態度が悪い。東京、宮城の役所の方々には親切で、子育ての悩みも親身に対応して下さった。	1	行政
地域に子供がいないので、数十年後には、私たちが住むような小さな町・村の部落は無くなります。西目屋村みたいに大胆な施策をしないと子育て以前に、地域が存続できなくなると思う。出生率を上げない限り、青森県に未来は無いと個人的には感じている。	1	行政

回答内容	件数	項目
保育園や学童保育の充実も大切だが、親にとってはよくても、預けっぱなしの人も多いのではないかと。支援を手厚くしても悪用されない様なシステムを作って子供の為になったらいいと思う。	1	行政
役所の方で医療費免除の手続きが漏れていたことがあり、だいぶ遅れて通知が来たが、そういう金銭が絡むミスは本当にやめていただきたい。そういうところから少しずつ改善していかないと子育てへの不安も消えないと思う。	1	行政
親の金銭問題で進路を選ぶ幅が決まるのは、やはりあってはならないと思うし、あったとしても、その幅をせばめてやれるのは、国や県だと思う。	1	行政
地域高速道路（十和田温泉郷一道の駅おいらせ一道の駅とわだー五戸町上市川ー八戸駅）をつくる。自治体の住宅・子育て補助。（定住圏の地域にも補助金を出す）この2つで六戸・三沢・おいらせ町は人口増になり、経済の活性化にもつながっている。そして小学校・中学校があらたに改築され、にぎやかな環境となっている。通勤、通学時間を短縮することで生まれた土地に残る可能性が高まる。親が育った土地で子供が育つのは安心・安全である。	1	交通
もっと交通機関が充実してほしい。	1	交通
子供が安全に通学できるよう、道路や信号の整備をして欲しい。（歩道にゴミ捨て場を設けているのは危険）学校が遠い子供達の通学バスなどを走らせて欲しい。	1	交通
車社会であるためか公共交通機関の運賃が高く、公営バスなども時刻表が当てにならないのが不便。主要道を通るバスへの乗り継ぎ路線の少なさ、利用者数や交通情報をもっと細かく調査し、市民の利便性や、公営バスと私鉄を含めた鉄道路線との連携して、学生の通学も楽になるように工夫してほしい。又、除雪ももっと地域格差のないものにしてほしい。除雪業者が潤う、作業を頑張れるようなシステムにしてほしい。住みやすい土地にすることが、若い世代が住み続ける街にするのではないかと。	1	交通
雪道は女性としてドライブするのは怖いので家にこもりがちになる。	1	交通
歩道もなく、散歩もできない。	1	交通
夜、道が暗い。外灯を増やして欲しい。道路が狭く歩道が少ない。大きい道路は渡りにくい。	1	交通
項目が多すぎて、時間がかかった。	6	調査票
是非今後役に立てて欲しい。	3	調査票
アンケートに自分の意見だけでなく、配偶者の意見も一緒に記入しなければならず、本当の気持ちをかけない部分が多々あった。	1	調査票
こういったアンケートが今後の子育ての環境を良くするために書類だけで終わるのではなくきちんと役に立てて欲しい。アンケートを実施してもそれが生かされないことがとても多いと思う。2000世帯を対象としているとのことだが少なすぎる気がする。いろいろな意見があるのだからたくさんの意見を聞いたほうが良いと思う。	1	調査票
このアンケート内容に、子供、子育てに関係ない質問があって不愉快だった。結婚観は失礼すぎる。	1	調査票
とても時間のかかるアンケートでした。調査結果は概要ではなく全部の発表を希望します。	1	調査票
重度の神身障害の娘をもつ我家にとっては回答に悩むものが多かった。	1	調査票
当該調査の誤記が多すぎます。真剣に取り組む気ありますか。	1	調査票
子どもはかわいく大切な存在です。	2	その他
1人目の子供の時は悩みや不安が多かったが、2人目3人目と子育てが楽しくなり、産んで本当に良かったと思った。大変だからと1人だけにしていたら子育ての楽しさを知らないままだったと思う。特に3人目は40歳過ぎてからの子だったので、気持ちにも余裕があり、大変なことよりも楽しい嬉しいことばかりが記憶に残っている。出産も3人目は思わず『幸せ』と叫んだくらい、痛みより喜びの方が大きかった。	1	その他

回答内容	件数	項目
子ども、子育てに関することは、人が育っていく中で家で家族から自然に学ぶべきこと。自治体で働きかけるのも一つの方法だが、「家族を大切にすること」により、大人も子供も一緒に家庭の良さを学べ、そこから自治体に貢献できる人（結婚に良い家庭を築こうとする人）が生まれる。皆が家に帰り家庭と良い時間を過ごすことが遠回りのようで一番の近道と思える。	1	その他
子どもがいる家庭はもちろん、子どもがいない家庭も問題意識を持つ事が大切だと思う。	1	その他
悩んで決めても自信を持ってないこともあるが、あきらめずに責任を持って生活していきたい。	1	その他
私は3人以上姉弟の長子で、厳しくしつけられ、家の手伝い、下の子の世話、畑仕事をたくさんやらされたが、下の子たちは全く違った。下の子が一番かわいいという人もいます。だから私は一人しか産まないし、相続のときは平等なことも一人しか産まない理由のひとつ。私は老いてから子に迷惑をかけないように、どうすればいいか考えているが、それでも迷惑をかけるでしょう。このアンケートが私の不利にならないよう願う。	1	その他
今まで仕事や家事が忙しく、子供に関心を持つより、やらなくてはいけないことを優先させていた。長女は学校であったことや、友達とのことも聞いても話してくれず。まず私が聞こうとしなかったんだと思うのですが。昨年から子供が習い事を始めたのをきっかけに、関わるが増え、自然に会話も増え子供の方から出来事を話してくれるようになった。やはりコミュニケーションは大事だと感じた。	1	その他
親も子どもも笑って過ごせたら1番幸せだと思う。	1	その他